

水稻高標高試験圃の生育状況(平成29年)

農業試験場原村試験地(標高1,017m)

調査時期	調査項目	きらりん(参考)				ゆめしなの				あきたこまち			
		前年(H28)	平年	本年(H29)	平年差	前年(H28)	平年	本年(H29)	平年差	前年(H28)	平年	本年(H29)	平年差
移植後 20日	主稈葉数(枚)	6.2	5.7	5.9	0.2	6.0	6.0	5.9	-0.1	6.0	6.2	6.3	0.1
	草丈(cm)	27	25	28	112%	29	29	30	102%	25	24	25	104%
	茎数(本/m ²)	97	118	73	62%	82	111	68	61%	73	117	69	59%
移植後 30日	主稈葉数(枚)	7.9	7.4	7.1	-0.3	7.8	7.4	7.2	-0.2	7.6	7.3	7.9	0.6
	草丈(cm)	34	33	33	100%	36	37	33	89%	30	31	27	87%
	茎数(本/m ²)	300	268	156	58%	239	263	160	61%	236	257	183	71%
移植後 40日	主稈葉数(枚)	9.5	9.3	8.9	-0.4	9.1	9.0	9.0	0.0	9.4	9.2	9.9	0.7
	草丈(cm)	48	48	45	94%	53	54	47	87%	42	45	39	87%
	茎数(本/m ²)	584	586	422	72%	513	540	368	68%	461	536	383	71%
移植後 50日	主稈葉数(枚)	10.9	10.4	10.7	0.3	10.5	10.1	10.6	0.5	10.9	10.3	11.5	1.2
	草丈(cm)	65	64	64	100%	68	70	69	99%	58	60	56	93%
	茎数(本/m ²)	637	668	588	88%	547	578	471	81%	561	610	519	85%
幼穂形成期	期日(月日)	7/1	7/2	7/5	+3日	7/11	7/9	7/9	±0日	7/14	7/14	7/13	-1日
出穂期	期日(月日)	7/28	7/30	7/29	-1日	8/4	8/4	8/4	±0日	8/9	8/8	8/7	-1日
成熟期	期日(月日)	9/8	9/10	9/13	+3日	9/21	9/18	9/23	+5日	9/27	9/24	9/30	+6日
	稈長(cm)	69.2	73.0	76.8	105%	78.5	80.4	80.6	100%	77.2	82.4	86.9	105%
	穂長(cm)	17.8	18.7	19.1	102%	17.2	17.4	19.0	109%	17.5	17.2	16.9	98%
	穂数(本/m ²)	524	579	520	90%	444	470	406	86%	473	505	417	83%
	玄米重(kg/a)	*60.1	61.6	61.0	99%	66.9	62.3	64.8	104%	74.8	66.2	60.0	91%
	千粒重(g)	20.8	21.3	22.9	108%	21.9	21.4	22.9	107%	21.5	21.7	22.5	104%

平年値:平成22年~28年のうち収量最高、最低年を除く7中5年の平均(「きらりん」は生育中庸な4年平均のため参考値)。

移植日:平成29年5月25日 1株3本手植え 中苗、栽植密度:22.2株/m²(30cm×15cm)

・移植後20日調査では、主稈葉数、草丈はほぼ平年並みであるが、茎数が平年よりかなり少なめである。昨年度も平年よりかなり少なめであったが、30日後では急激に平年に近づいたため、しばらく様子を見たい。

・移植後30日調査では、主稈葉数は平年並みだが「あきたこまち」はやや進み傾向。草丈は短めであり、茎数は平年よりかなり少ない。(参考品種を除く)

・移植後40日調査では、参考品種の「きらりん」が平年より3日遅く幼穂形成期を迎えた。全品種草丈は短めであり、茎数は平年の7割前後と少ない。

・移植後50日調査では、「ゆめしなの」が平年並み、「あきたこまち」が平年より1日早い幼穂形成期となった。全品種草丈は平年並みに近づき、茎数はかなり回復したが、平年までは戻っていない。

・幼穂形成期は「ゆめしなの」で平年並み、「あきたこまち」は平年比1日早くなった。出穂期についても「ゆめしなの」「あきたこまち」共に、平年と比べ幼穂形成期と同様の進捗であった。

・成熟期は平年比3~6日遅れた。稈長は長く、穂長は平年並み~長目、穂数は少ない。収量は「あきたこまち」がやや少ないが、他品種は平年並み~やや多め。玄米千粒重は多い。